



音羽通信

令和4年7月6日 第5号
文京区立音羽中学校
文京区大塚1丁目9番24号
校長 齊藤 正富

ふれあい(いじめ防止強化)月間を終えて

6月は「ふれあい(いじめ防止強化)月間」として、いじめや不登校に関する状況を改めて把握するために、本校ではお子様へのアンケート等を実施しました。

はじめに、アンケートの回答において、緊急に対応を要する情報がなかったことをご報告いたします。ただ、心配事や不安を訴えたお子様については、学校で事情を聴き、保護者にも連絡をさせていただきました。すべてのお子様は、新しい環境となって2か月が経ち、一部に慣れ、疲れ、つまずきといった様子がみられましたが、回答を受けて学校では、あらゆる機会を通じてお子様への見守りと啓発に引き続き努めてまいります。「このくらいのこと」とか「些細なこと」と考えるのは、周囲であってお子様自身ではありません。それぞれのご家庭でも、お子様の様子をご覧になって、お気づきの点や気になることございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

また、4日の全校朝会で、「いじめはあってはならないことだと思うか」をテーマに、お子様に「そう思わない」という考え方があってはならないと話しました。具体的には「このくらいならば、相手は大丈夫だろう」と相手に自分の言動を押し付けて、相手が何も言ってこなければ、大丈夫だと思い込み、前回より少し強くして(言うても)・・・と考えてしまうことで、言動はエスカレートしていきます。つまり、相手の痛みを自分が判断してはいけないということです。周りで見えていた人たちが、「あの程度なら・・・」と考えてしまうことも同じです。なぜなら「あそこまでやるのはまずい・・・」と感じれば、周りで見えていた人たちは、止めたり大人に訴えたりするはずですが、しかし「あの程度なら・・・」と見過ごしてしまうからです。

また、相手が感情的になって自分に向かってきたら、自分はやりすぎたと認めて、その場で謝ることができるのか。向かってきた方が悪いとって暴力の応酬になれば、新たな問題が発生します。さらに、いじめはなくなるといふ考えを公言する人がいます。でも、いじめが発端となりその苦しみに耐えられず、自ら命を絶ってしまう悲しい事態が現実起きています。突き詰めて言えば、「いじめ」は相手の心やからだに苦痛を与え続ける「犯罪」です。このことから、「いじめがあってはならないとは思わない(あっても仕方ない)」考えが、いかなる状況下においてもあってはならないことなのです。

本校は今後も、「お子様が安心して通うことができる安全な学校」「いじめゼロの学校」実現に向けて、取り組んでまいります。ご協力をお願いいたします。

八ヶ岳移動教室(2学年)を3年ぶりに実施

2学年は、6月15日(水)から17日(金)に2泊で八ヶ岳移動教室を実施しました。この行事は、新型コロナウイルス感染症の感染防止を最優先に、現3学年は、1学年次から2年間にわたり延期と変更が繰り返されたあげく、昨年夏に中止が決定されました。2学年は、今年度に延期が決定され、ようやく実施の運びとなりました。

宿舎の八ヶ岳高原学園が改装され、トイレや浴場がとても使いやすくなりました。2学年にとって、5月末の防災宿泊体験に続く宿泊行事となりましたが、今回は、自分のことをしっかりやるだけでなく、同じ部

屋、クラス、学年の仲間を思いやる言動が増えてほしいとねらいをもって実施しました。

実際は、初日のウォークラリーでの班行動、全体で集まった際の言動等に課題が露呈しましたが、2日めは、気温 10℃（強風と雨で体感温度はもっと低かった）の中で茶臼山登山。お互い励まし合いながら登頂、無事下山し、夜のスタンプ（学年レク）では、学年のまとまりが感じられました。3日めは、世界遺産の富岡製糸場を見学し、ガイドの話真剣に聴いている様子を見ることができて、学校の教育における体験活動の大切さを再認識したところです。

同行した校長が事前指導を含めて伝えたことは、一つに『周りに「次、どうすればいいの?」と訊く前に、しおりを見て行動しなさい』であり、もう一つは『自分または誰かをネタにして笑いをとらない』でした。大切にしてほしい場面では強く指導しましたし、これら二つを含めてまだ課題は残りますが、この3日間の移動教室を通じて、私たち教員も改めてさまざまな課題を認識することができました。実際、指導後に改善されていることがいくつもあります。

今回の課題は、今後の「伸びしろ」でもあり、今後の個々の力の向上、クラスや学年の結束につながるはずです。3日間で2学年の「学年力」が向上し、今後の成長を期待できる行事になりました。

定期考査Ⅰを終えて

－教育相談を有意義で実(じつ)のある時間に－

6月27日（月）から29日（水）までの3日間、定期考査Ⅰを行いました。1学年は中学初、2学年、3学年は進級して初めての定期考査であり、全員が「がんばろう!」と考えて臨んだはずですが、しかし、お子様の中には、考えたようにがんばることができなかった、がんばったけれど結果には反映されなかった、がんばって思うような結果も得られた・採点された答案を受け取り、いろいろな思いがあるはずですが。

定期考査の点数ですべてが決まるわけではありません。お子様には、点数の高い低いに関係なく、必ず振り返りを行い、結果が良ければ、それを維持させることを最低限の目標とさせ、結果から課題が明確になったならば、その改善・解消に取り組ませることが大切です。家庭学習等を啓発して日々の積み重ねを大切にさせたいものです。

本校では、夏季休業に入った7月21日から29日まで教育相談を実施します。1学期の学校生活を学習面と生活面を中心に振り返ります。お子様が「タイムくん」に記載した家庭学習の状況を含めて、ご家庭と学校とでお子様に関する情報共有を図る機会となります。学校からは、おもに1学期を通じてのお子様の様子等をお伝えし、保護者の皆様からは、ご家庭での様子などをお聞かせいただきながら、今後のお子様の取組について、学校とご家庭との連携を強固にする機会となるよう捉えております。

後日改めて詳細についてはご案内いたしますが、ぜひ来校くださるようお願いいたします。

なお、今年度から教育相談を実施する1学期と2学期については、これまでのように通知表の「所見」欄への記載を行わず、教育相談において各担当から保護者の皆様にお伝えする内容をもって「所見」に替えさせていただきますことといたします。3学期につきましては、学年を総括した「所見」として、各担当から書面によりお伝えさせていただきますので、併せてご承知おきください。

お知らせ

これまで、一部をオンライン配信にて行っていた集会等、全校生徒を集める活動について、感染症対策を講じた上で、7月4日（月）の全校朝会より、全校生徒を本校アリーナ等に集めて実施いたします。併せて、9日（土）以降の土曜授業公開は、近隣に居住する児童と保護者、地域の皆様への公開も再開いたします。

登下校中の熱中症対策について

登下校中に際しては、感染予防の徹底を前提にマスクの着用は必ずしも必要はありません。また、強い日差しを避けるなどの対応について、ご家庭でもお子様とお話しくださるようお願いいたします。

生徒の表彰

ますます頑張っています、音中生

【夏季大会等の成績】

- ◇ 硬式テニス部【男子】第4ブロック中学校大会（1回戦）シード
（2回戦）2-3 筑波大附属中
【女子】第4ブロック中学校大会（1回戦）2-3 順天中
- ◇ サッカー部 文京区中学校大会（予選リーグ）2-2 京華中
1-0 郁文館中
1-1 筑波大附属中 ※予選リーグ2位通過
（決勝トーナメント）1-3 文京三中 ※ベスト8
- ◇ バasketボール部【男子】文京区中学校大会（1回戦）74-61 文京三中
（2回戦）42-78 京華中
【女子】文京区中学校大会（1回戦）39-70 お茶の水女子大附属中
- ◇ 卓球部【男子】文京区中学校大会 団体 第3位 ※第4ブロック中学校大会進出
【女子】文京区中学校大会 団体 第2位 ※第4ブロック中学校大会進出
シングルス 第3位 2年女子 ※第4ブロック中学校大会進出
- ◇ バレーボール部【女子】文京区中学校大会（予選リーグ）18-25 文京九中
25-27 筑波大附属中
23-25 京華女子中
25-9 東洋大京北中
（本戦1日目）①12-25 ②14-25 小石川中
①14-25 ②21-25 筑波大附属中

情報提供

警視庁大塚警察署より、警視庁の防犯アプリ「Digi Police」について情報とリーフレットの提供がありました。エリアごとの防犯情報の提供や犯罪発生のお知らせ、痴漢撃退等にかかる機能を備えているとのこと。お問い合わせは、「デジポリス」で検索または警視庁大塚警察署（TEL 03-3941-0110）までお願いいたします。

◆ ◇ ◆ 7月の行事予定 ◇ ◆ ◇

4日（月）全校朝会 専門委員会・中央委員会
3年高校の先生のお話を聞く会
5日（火）3年租税教室
8日（金）漢検
9日（土）土曜授業公開 1年セーフティ教室
2年音羽公開講座 数検

11日（月）生徒朝会 3年音羽公開講座
13日（水）音羽自主学习教室
19日（火）清掃活動
20日（水）終業式
21日（木）夏季休業日始
教育相談始 夏季補充教室始